

# 11月18日に米代川流域4市・県・国による 合同危機管理演習を開催！

～ 「住民避難」や「水防団との連携」の対応を重視した演習を実施します ～

米代川の総合的な治水対策協議会（会長：齊藤能代市長）は、11月18日（木）に「住民避難」や「水防団との連携」など、市及び地域振興局の役割を重視した内容での「米代川流域内合同危機管理演習」を行います。

本演習は、『米代川の総合的な治水対策協議会』を構成する米代川流域内の4市（能代市・北秋田市・大館市・鹿角市）と秋田県、国土交通省能代河川国道事務所による合同危機管理演習として実施するものであり、米代川の洪水による災害発生時に、行政機関における防災業務の判断・指示・行動が迅速かつ適切に対応できるように職員等の訓練を目的として、洪水による重大災害を想定した、危機管理演習を行うものです。

今回の演習方法は「情報伝達訓練」とし、各機関の災害対策室や防災担当課事務室においての演習となります。

また、合同演習では初めての取り組みとなる **リエゾン（東北地方整備局災害対策現地情報連絡員）の自治体派遣訓練** も行います。

## 1. 実施日時、実施場所

- （1）日 時：平成22年 11月18日（木）10：00 ～17：00
- （2）場 所：各機関内の災害対策室や防災担当課事務室  
※ ただし、当日の気象・水象・地震等の状況により中止となる場合があります。

## 2. 参加機関

- （1）能代市、北秋田市、大館市、鹿角市
- （2）秋田県河川砂防課及び山本、北秋田、鹿角の各地域振興局
- （3）東北地方整備局 能代河川国道事務所、森吉山ダム工事事務所

## 3. 演習内容

- ◎ 洪水予報、水防警報、河川状況把握、関係機関との情報共有等
- ◎ 被災状況、避難勧告・指示、避難状況把握、関係機関との情報共有等
- ◎ リエゾン（東北地方整備局災害対策現地情報連絡員）の自治体派遣訓練  
※ 今回の演習では「能代市」に派遣します

## 4. その他

各機関への取材は随時可能となっております。

【記者発表先：能代記者クラブ、北秋田記者クラブ、大館記者クラブ  
二ツ井新聞、米代新報社、新鹿角新聞社、週刊かつの】

問 い 合 わ せ 先（米代川の総合的な治水対策協議会事務局）

### ●能代市都市整備部

TEL 0185-89-2196（都市整備課）  
FAX 0185-89-1779（都市整備課）

都市整備課長 白山 正 人

### ◆能代河川国道事務所

TEL 0185-70-1001（代表）  
FAX 0185-70-1118（代表）

調査第一課長 <sup>たいよし</sup>平 葭 健 作

## <参考> 11月18日 米代川流域内合同危機管理演習の取材ポイント

今回実施する米代川流域内合同危機管理演習は、「情報伝達訓練」の演習方法を採用していることから、各機関の災害対策室や防災担当課の事務室での演習となります。

そのため、取材のタイミングが難しいと推測されることから、参考として以下に取材対象となりそうな場所や時間帯をお知らせします。

### 取材ポイント①

場所 : 能代河川国道事務所 災害対策室

時間 : 13:00~13:20頃

内容 : 13:00 米代川本川 ニツ井観測所 氾濫注意水位超過  
○ 水防警報(出動)発令、氾濫注意情報発令

13:10 関係機関に情報提供

○ 12時~13時に各機関から送信された情報提供をとりまとめて全機関に一斉メール配信する

※ 災害対策室のモニターに河川の映像及び関係機関からの情報提供が映し出されている

### 取材ポイント②

場所 : 能代市役所 総務課 (現在は庁舎耐震補強工事のため3階)

時間 : 14:00~15:30頃

内容 : 14:00 災害対策現地情報連絡員(リエゾン)到着  
○ 東北地方整備局から能代市に派遣されたリエゾンが能代市に集まる被災現場の情報を東北地方整備局に連絡する

※ 災害時は担当する国の機関は人材を派遣する余裕が無いいため、東北地方整備局から近隣の事務所等から土地勘のある職員を派遣する

14:10 能代市から住民に「避難指示」発令

15:00 県道の浸水情報が現地(能代市土木担当班)から報告される

15:20 能代市調査担当班から被害が報告される